



令和 8 年 9 月 30 日
徳島河川国道事務所

「令和 8 年度 第 3 回吉野川現地（フィールド）講座 吉野川歴史探訪」を開催します♪

徳島河川国道事務所は、10月25日（日）に「吉野川現地（フィールド）講座吉野川歴史探訪」を開催します。

吉野川流域に数多く残されている史跡を巡り、かつて「暴れ川」と呼ばれ、昔日より氾濫を繰り返してきた吉野川と、その流域に暮らし、川とともに生きようとしてきた人々の歴史を学ぶイベントです。

1. 開催概要：

日時：令和 8 年 10 月 25 日（日）
13時30分～15時30分（受付13時～13時30分）
集合場所：名西郡石井町藍畑西覚円
探訪場所：名西郡石井町～徳島市国府町周辺
準備物：動きやすく汚れても構わない服装、帽子、飲み物等

2. 申込方法：申込フォームもしくはチラシに記載の E メールアドレスから (<https://forms.cloud.microsoft/r/7R087rK4vr>)

3. 申込期限：令和 8 年 10 月 20 日（火）

4. 参加費：無料

5. その他：少雨決行、準備物などの詳細については添付チラシをご参照ください。



申込フォーム用
2次元コード

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「4.1 四国らしさを活かした持続可能な観光プロジェクト」の取組に関連します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所
副所長（河川） 佐藤 英人（内線 204）
◎流域治水課長 林田 拓都（内線 351）
TEL：088-654-9611（直通）
◎：主たる問い合わせ先

吉野川歴史探訪

吉野川の洪水遺跡を巡ろう！

<イベントの概要>

かつて「暴れ川」と呼ばれていた吉野川。
流域に暮らす人々は、たび重なる洪水と向き合いながら、川とともに暮らしてきました。吉野川流域には、その歴史や先人たちの工夫を今に伝える洪水遺跡が数多く残されています。

「吉野川歴史探訪」では、国交省職員の案内のもと、これらの史跡を巡りながら、普段は気付かない地域の歴史や魅力を発見しましょう。



お地蔵さまの向いている方向にはどんな意味があるのでしょうか？

石に刻まれた1本の横線が村人の命を握っていた？！

実施
日時

10月25日（日）

13時30分～15時30分
（受付：13時00分～）・少雨決行



実施
内容

歴史好きも初心者も大歓迎！

- 探訪場所：名西郡石井町～徳島市国府町周辺
- 集合場所：名西郡石井町藍畑西覚円

石井河川防災ステーション三郎広場（駐車場あり）

- 募集人員：15名
- 参加費：無料
- 準備物等：動きやすい服装・帽子・飲み物 など
- 募集期間：令和8年10月20日（火）（詳細は裏面参照）

詳細案内

探訪箇所



※石井河川防災ステーションでマイクロバスに乗りいただきます。
※当日の状況により、探訪箇所が変わる場合があります。

申込方法

1. フォームより

右の2次元コードより応募フォームを開き、必要事項を入力して送信



申込フォーム用
2次元コード

2. メールより

以下の内容を入力して
skr-tokusa60@mlit.go.jpに送信

- ①参加者全員の氏名、年齢
- ②電話番号（当日連絡のつく番号）
- ③メールアドレス
- ④特記事項・質問など

締切

令和8年10月20日(火)

注意事項

1. 応募者が少数の場合は中止させていただく場合があります。
2. 募集期間終了後、お申込み者全員に開催の有無・参加の可否等についてご連絡します。
3. 集合場所までは、各自でお越しください。
6. 集合場所の駐車場については案内係の指示に従ってください。
7. 体調が優れないときは参加をお控えください。
8. 開催時における事故等については責任を負いかねますのでご了承下さい。
9. 調査当日の写真は徳島河川国道事務所ホームページ、SNS、広報誌等で使用させていただきます。

<お問い合わせ先>

国土交通省 徳島河川国道事務所 流域治水課

〒770-8554 徳島市上吉野町3丁目35

電話：088-654-9611（直通） 088-654-2211（代表）

Eメールアドレス：skr-tokusa60@mlit.go.jp（←すべて半角小文字）

ウェブサイトアドレス <https://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/>